

## 会 議 録

|        |  |
|--------|--|
| 1. 会議名 | 川西市における部活動の社会移行  |
| 2. 開催日 | 令和7年4月14日（月）   |
| 3. 出席者 | 市長、小西市長公室長、阪上企画財政部長、的場企画財政部副部長<br>田家総務部長、森田総務部副部長<br>担当部：石田教育長、岩脇教育推進部長、下内教育推進部理事<br>高橋教育推進部副部長、三石教育保育課長、星野教育保育課主査 |

|   |
|---|
| 4. 会議の目的  |
| 川西市における部活動の社会移行について議会へ説明するため、提出資料の内容を協議   |
| 5. 補足説明（現状、課題など）  |
| 部活動における現状と課題に対して、社会移行を進めることで実現する3つの基本姿勢<br>「子どもたちが主体的に選択でき、多様な方法で参加できること」<br>「子どもたちがより専門的で安全な活動を体験できること」<br>「生涯スポーツ・学習の一環として持続可能な体験ができること」<br>を大切にして取組みを進めている。  |
| 6. 担当部の方向性  |
| 厚生文教常任委員協議会では、以下に重点を置いて説明する。<br>(1) 子ども達の部活動に対する価値観の変容や現行の部活動が抱える課題<br>(2) 課題解決に向けて、市がどのような取り組みを実施してきたか、また、将来にわたって子ども達の活動を守り、支え続けていくために今後取り組むこと<br>(3) 部活動が地域クラブの活動へと移行することで、子ども達の活動がどのように変化していくかということ  |
| 7. 質疑・意見等   |
| 質問：指導者が「学校の教員」から「地域の指導者」へ変更と記載すると教員が参加しないような表現のため、子どもたちに不安を与えるのではないか。<br>回答：表記を有志の教職員とするとともに、保護者にも参加していただいている現状が分かるように表現を変更する。<br><br>質問：活動の開始時刻が遅くなるというイメージを持つ方がいると思う。その点はどのような現状でどのように改善するか示した方が良いのではないか。<br>回答：クラブにもよるが、終了時刻は遅い傾向になる。<br>現状は平日が準備から片付けを含めて16時から16時45分までで、実質1時間もない状態である。地域クラブに移行することで、16時45分という終了時刻を遅らせることができるので、結果として活動時間は長くなる。<br>平日の活動が難しい場合は、土日の活動を中心にするなど柔軟に対応できる。 |
| 意見：落雷の事案があったように管理責任が問われる場合があると思う。<br>意見：現場の判断など、一定の責任は地域クラブにあるが、市が責任を負うケースがあると思う。安心安全な運営について、ルールを徹底する必要がある。   |

質問：行き帰りなどの移動手段における責任はどうか。

回答：基本的には自己責任になるが、保険への加入は義務づけている。

質問：就学援助対象者への補助は理解できるが、月会費が高くなったり、備品等の費用負担が発生したり等、その点はどうか考えているか。

回答：何に対して支援するか、予算規模にもよるが、クラブ運営が安定するまでは一定のサポートが必要だと考えている。

回答：主な取組みしかまとめられていないが、資料の後段に地域クラブがスタートするにあたり、いくつかの支援策を検討している。指導者の資格取得に向けた補助や登録費用補助、消耗品費への補助などは地域クラブからのニーズは聞いている。また、生徒が希望する地域クラブの創設に向けて支援や会費の軽減につながる公共施設の減免措置、子どもが参加する大会の創出なども検討している。

意見：月々の運営費は自己負担が基本ではないか。活動を開始する時のインシャルコストは検討する必要があると思う。

質問：国の方針はどのような状況か。

回答：国は部活動の社会移行を段階的におこなっているため、川西市が先行している状況で、国の支援はコーディネータの配置など、すでに川西市が取り組んでいるものが多い。市が望む支援が国から補助してもらえるかという点、そこは難しい状況である。

意見：国の動きと必ずしも合わせる必要はない。

部活動指導員や外部コーチの配置など川西市が進めている、進めようとしていることに後から国が制度化したり、財政支援を行ってくれることがある。

市の動きと国の支援が一致するものがあれば、新たな取組みを含めて財源を活用することで良いのではないかと思う。

クラブへの支援については、すでに民間事業者が取り組んでいるクラブなのか、今回の社会移行を踏まえて子ども達のために新たに取り組んでいるクラブなのかによって、補助率を変えるなど工夫があって良いと思う。

## 8. 結論

会議での意見を踏まえて内容を修正し、資料に基づいて市議会へ説明する。

部活動の社会移行に関わる支援について、予算が必要な内容は引き続き協議を行う。